

2007年度グッドデザイン賞を3賞受賞

グッドデザイン史上初、マンションがベスト15に入り金賞受賞

アスコット開発の賃貸マンション「STYIM」がGマーク史上初、マンションデザインで金賞を受賞。(金賞は、Best15作品に与えられる賞)
「ポイントセミオーダーシステム」が「建築・環境デザイン部門」にて受賞、
アスコット「シンボルマーク」が「コミュニケーション部門」にて受賞、あわせて3賞を受賞しました。

「新たなライフスタイルを創造させる空間」 ～均質ではなく非均質へ～



STYIM Style of Impact
Style of Image
Style of Imagination

スタイムとは、スタイル+インパクト、イマジネーション、イメージ
「STYLE」+「IM・・・」頭文字で構成されたネーミング。

設計・監理 ヨコシマコト+アスコット+長谷建築設計事務所
構造 アラン・バーデン
施工 西松建設株式会社

「新たなライフスタイルを創造させる空間」

スタイムは、現代人の多種多様な職業、趣味、生活サイクルなどに対応し、もっと新しい暮らし方を提案する為に開発。通常では均質になりがちな間取りに出来るだけ変化を与え、1層フラット、1.5層up、1.5層スキップdown、2層スキップと独創的な間取りで構成。新たなライフスタイルを創造させる空間として提案しています。また、居住空間に柱型・梁型を出さない薄肉ラーメンRC造の構造体を採用することで、間取り構成の“非均質さ”を素直に外観デザインを形成。特徴的なデザインが表現されています。

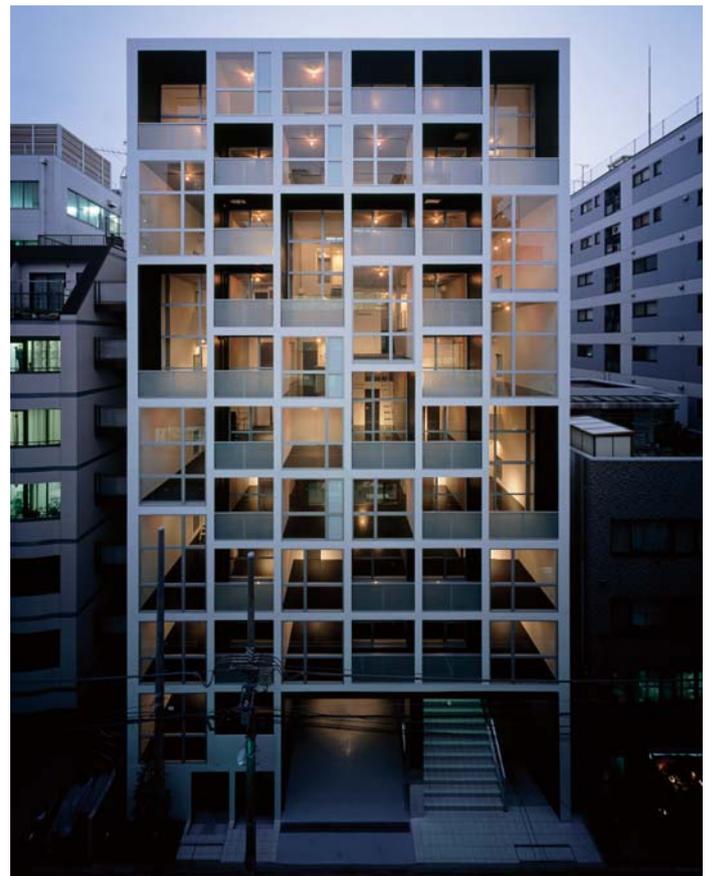


1.5層スキップdownの部屋

(左写真)
リビング・ダイニングの床を下方向に半層下げること、コミュニケーションの取りやすいスキップフロアとしている。

「審査員の評価ポイント」

グッドデザイン賞がマンションを審査対象として10年にみえないが、この間にマンションの応募数は加速度的に増加した。その間、それぞれの応募対象のレベルは大変に高まっており、ほとんどが経済性、マーケットの要求、効率性、支障が起きにくいための配慮ある程度の広さ、安全性など、さまざまな要求の最大公約数を満たすものとなっている。この「STYIM」では、最大公約数的なデザインだけではなく新しい生活、提案性のある「一歩踏み出したデザイン」を評価した。賃貸マンションとして全55戸に18タイプものバリエーションを用意。南側には1.5層、2層などの吹き抜けやメゾネットなどのタイプがあり、平面プランだけでなく、断面構成にもさまざまな工夫がみられ、若い人が都会でのびのびと暮らすことのできる新しい提案が感じられる。外部デザイナーが、デベロッパーと深くタッグを組むことで実現した、まるで奇木細工のようなユニークなデザインが実現されている。



(※現在スタイムは売却譲渡済み)

- 所在地/東京都中央区日本橋大伝馬町3-10
- 敷地面積/ 427.41㎡ ■建築面積/ 336.70㎡
- 建築延床面積/ 3129.31㎡ ■構造/ 鉄筋コンクリート造
- 規模/ 地上10階・地下1階 ■戸数/ 55戸